



- 所在地 富田林市大字甘南備
- 敷地面積 815,287平方メートル
- 建築面積 3,072平方メートル(附属棟含む)
- 延床面積 2,824平方メートル(附属棟含む)
- 構造階数 鉄筋コンクリート造 平屋建
(鉄骨造 平屋 3棟)
- 工事期間 令和3年10月から令和5年2月
- 設計 株式会社大建設計
- 施工 シマ・矢野特定建設工事共同企業体
- 請負金額 1,113,079 千円

「府立金剛コロニーの今後の再編整備(案)」に基づき利用者の地域生活への移行を推進するとともに、利用者の状態にあった適切なサービスを提供するための施設等を民立民営により整備を続けていますが、しいのき寮及びすぎのき寮の老朽化による建替事業として、児童福祉法第42条に基づく府立施設の整備を行いました。

自然の形状を生かした建物配置計画とし、敷地内幹線道路沿いに近い敷地南側を公共ゾーン、中央部分を管理ゾーン、木々に囲まれた北東側を生活ゾーン、自然を残す敷地北西側を自然学習ゾーンと位置づけ、各エリアごとの特性を考えたゾーニング計画としました。また、計画敷地内は歩車分離し、安心して通学や広場での活動ができる外部動線計画としました。

建物はコンパクトで安全な平屋とし、やわらかい曲線を用いた親しみやすい計画としました。また、子どもたちと職員の動線を明確にすることで、効率よく管理できるゾーニング計画としております。

環境に配慮した建物計画としており、CASBEE_A評価の取得や府内産材を活用したカーテンウォールの採用をしています。